CIAO ！
TERESA'S LIFE in Iwakura

CHRISTMAS IN ITALY
イタリアのクリスマス

みなさんこんにちは！国際交流員のテレサ･ロルッソです。今日はイタリアのクリスマスについて紹介します。

イタリアでクリスマスはとても重要な休日です。１カ月前から家庭では“アドベントカレンダー”を準備します。これは、クリスマスまでの残り期間を数えるためのカレンダーで､12 月１日から 24 日まで毎日ひとつ､子どもたちは箱を開けてお菓子やおもちゃなどプレゼントを受け取ります。

12 月８日は聖母マリアの祝日で、花火やパレードなどが開催されます。また、家族でクリスマスツリーに飾りつけをします。私の地元プーリア州では、ひまわりの種を砕いて生地に練りこんだ丸いパン“タラッロ”を買いに行きます。

タラッロ

ナポリのプレセーペ
(手前の白い人形は " プルチネッラ”といってナポリのカーニバルのキャラクターです。)

町では、ツリーと“ルミナリエ”が飾られます。もっとも有名なのは、カンパニア州サレルノの“ルーチ・ダルティスタ”という町全体が会場となる光のイベントです。

家庭では“プレセーペ”を飾ります。これはキリスト生誕の様子を表現したミニチュア模型です。サレルノから近いナポリでは、キリスト生誕の様子だけではなく日常生活の様子を取り入れたプレセーペが多く作られてきました。現在では、サッカー選手や映画スターまでモチーフになっていて、多くの観光客が見に訪れます。また、洞窟住居のある町マテーラでは、演じて楽しむ人たちもいます。大昔の衣装を身に着けているので、まるで本当にキリスト生誕に立ち会っているようです。

12 月 24 日の夜は 、親戚が集まって午後８時からディナーを楽しみます。この日は魚料理とクリスマスのお菓子“パネトーネ”や“パンドロ”を食べます。パネトーネは、生地の中にドライフルーツが入っています。パンドロは、シフォンケーキみたいなお菓子です。クリスマスをお祝いするため午前０時までに教会へ行きます。日付が変わった瞬間、みんなで「ボンナターレ（メリークリスマス）！」と言い合います。25 日はプレゼントを開け、午後から友達と楽しく過ごします。

私はクリスマスがとても好きです。なぜなら､それは私の親戚や友達と一緒に過ごして、みんなで良い思い出を作れるからです。

実家のクリスマスツリー